

提供日 2018/10/09
 タイトル 平成30年度感染症媒介蚊定点モニタリングの結果（第5報）
 担当 健康福祉部 医療健康局疾病対策課、くらし・環境部
 環境衛生科学研究所微生物部
 連絡先 疾病対策課 感染症対策班
 環境衛生科学研究所 微生物部
 TEL 054-221-2986(疾病対策課)
 054-245-0223(環境衛生科学研究所)



1 要旨

平成26年のデング熱の大流行を受け、本県では平成27年から、**蚊の生息状況調査やウイルス保有調査の定期調査を実施**しています。

この度、9月に実施した各地点の調査について、結果が判明しましたので、お知らせします。

デングウイルス及びジカウイルスの検査結果は、全て「陰性」でした。

2 調査結果

区分		9月		当月合計	年度合計
		1回目	2回目		
笹原公園 (賀茂郡河津町)	蚊の数(匹)	13	-	13	44
	うちヒトスジシマカのみ(匹)	12	-	12	40
	うち検査結果 陽性(匹)	0	-	0	0
愛鷹広域公園 (沼津市)	蚊の数(匹)	11	-	11	38
	うちヒトスジシマカのみ(匹)	7	-	7	24
	うち検査結果 陽性(匹)	0	-	0	0
吉田公園 (榛原郡吉田町)	蚊の数(匹)	6	-	6	15
	うちヒトスジシマカのみ(匹)	4	-	4	10
	うち検査結果 陽性(匹)	0	-	0	0
小笠山総合運動公園 (袋井市)	蚊の数(匹)	1	0	1	21
	うちヒトスジシマカのみ(匹)	0	0	0	11
	うち検査結果 陽性(匹)	0	0	0	0

今回結果判明分：捕獲した蚊の数 31匹のうちヒトスジシマカのみ 23匹
 (ウイルス検査の結果は全て陰性)

- 公園全体を3区画に分け、各区画内の3地点で8分間ずつ、網で捕獲しています。
- 「蚊の数」は各区画で捕獲された数の合計です。
- デング熱及びジカウイルス感染症の原因となるデングウイルス、ジカウイルスを媒介するのはヒトスジシマカのみです。
- ヒトスジシマカのみ、デングウイルス、ジカウイルスの検査を実施しています。
- 検査は環境衛生科学研究所で実施しています。
- 本調査は5月から実施しており、10月まで各地点で毎月実施します。(小笠山総合運動公園は2回/月、その他の公園は1回/月)

【参考】

調査結果は県疾病対策課のホームページでも御確認いただけます。

感染症媒介蚊定点モニタリングについて

<http://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-420a/kansen/kachousa.html>